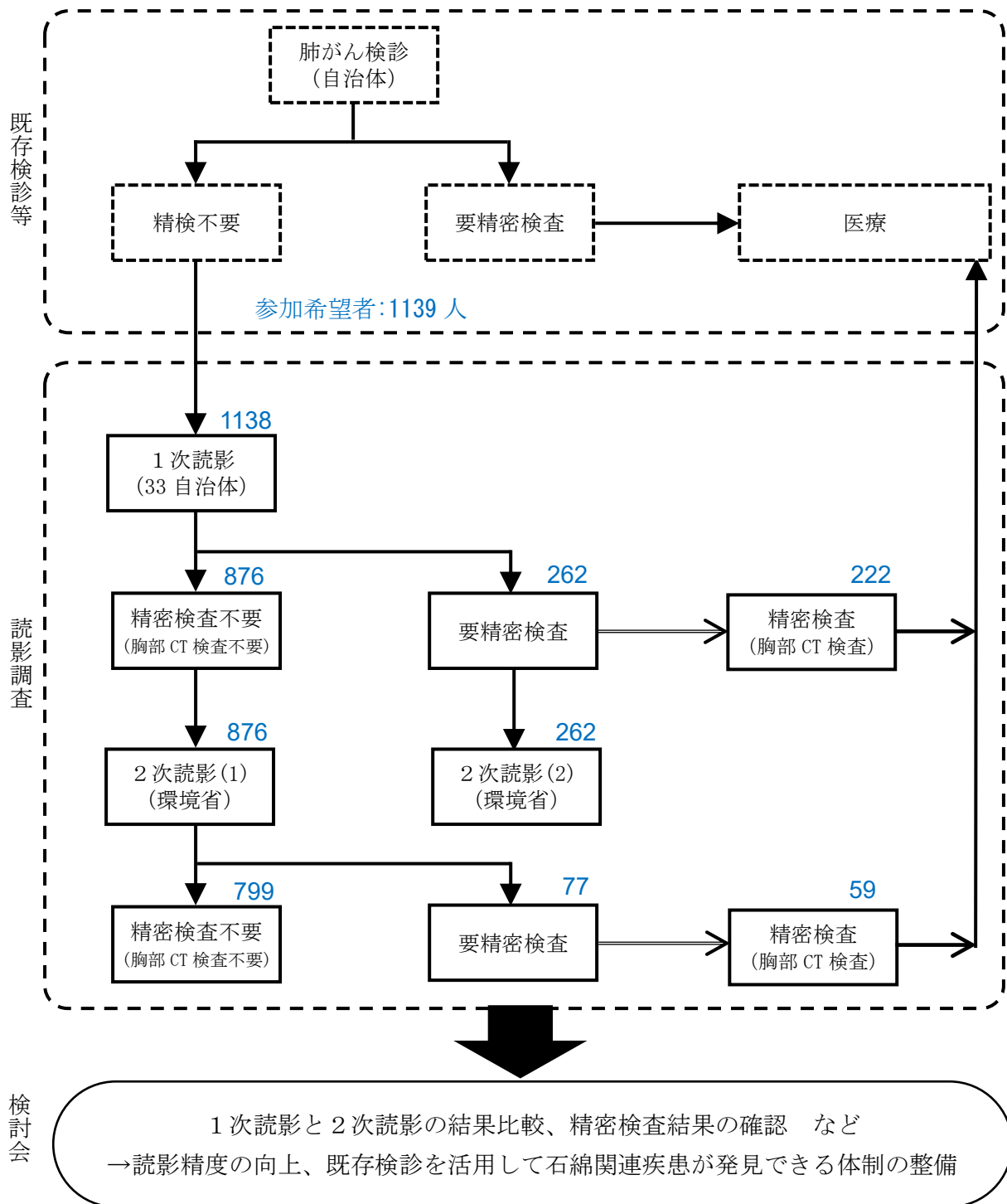


令和 6 年度読影調査の実施状況について

石綿読影の精度に係る調査は、調査への参加を希望した自治体（令和 6 年度は 33 自治体、以下「参加自治体」という。）及び環境省（環境省から調査を請け負う事業者含む。以下「事務局」という。）において実施している。

参加自治体は、環境省の委託を受けて、参加者の胸部 X 線画像（肺がん検診等を活用）について石綿関連疾患を念頭に置いた読影（以下「1 次読影」という。）を実施し、事務局は石綿関連疾患について十分な知識を持った専門家による読影（以下「2 次読影」という。）を実施している。1 次読影と 2 次読影の結果を照合すること等により、自治体の石綿読影の精度向上に向けた知見を収集している。



読影調査のフローチャート

1. 調査の実施状況

2025 年 3 月末時点の調査の実施状況は以下のとおりである。参加者は 1139 名で、1 次読影を実施した者は 1138 名で、内 262 名が要精密検査と判定された。2 次読影を実施した者は 876 名で、内 77 名が要精密検査と判定された。

表 1 調査の実施状況（自治体別）

自治体			参加者	1次読影				2次読影(1)			
				実施者	% ^a	うち要精検	% ^b	実施者	% ^b	うち要精検	% ^c
1	埼玉県	さいたま市	10	10	100.0	0	0.0	10	100.0	0	0.0
2	岐阜県	羽島市	155	155	100.0	56	36.1	99	63.9	3	3.0
3	大阪府	大阪市	29	29	100.0	2	6.9	27	93.1	10	37.0
4		堺市	39	39	100.0	6	15.4	33	84.6	7	21.2
5		岸和田市	4	4	100.0	0	0.0	4	100.0	0	0.0
6		貝塚市	5	5	100.0	0	0.0	5	100.0	1	20.0
7		八尾市	16	16	100.0	0	0.0	16	100.0	0	0.0
8		泉佐野市	10	10	100.0	0	0.0	10	100.0	2	20.0
9		河内長野市	26	26	100.0	7	26.9	19	73.1	1	5.3
10		東大阪市	9	9	100.0	2	22.2	7	77.8	0	0.0
11		泉南市	10	10	100.0	2	20.0	8	80.0	1	12.5
12		阪南市	18	18	100.0	0	0.0	18	100.0	3	16.7
13		熊取町	14	14	100.0	0	0.0	14	100.0	2	14.3
14		岬町	2	2	100.0	0	0.0	2	100.0	0	0.0
15	兵庫県	神戸市	107	107	100.0	18	16.8	89	83.2	3	3.4
16		尼崎市	426	426	100.0	164	38.5	262	61.5	9	3.4
17		西宮市	15	15	100.0	0	0.0	15	100.0	2	13.3
18	奈良県	奈良市	6	6	100.0	0	0.0	6	100.0	0	0.0
19		大和高田市	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
20		五條市	5	5	100.0	0	0.0	5	100.0	1	20.0
21		御所市	4	4	100.0	0	0.0	4	100.0	0	0.0
22		桜井市	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
23		平群町	4	4	100.0	0	0.0	4	100.0	0	0.0
24		三郷町	17	17	100.0	0	0.0	17	100.0	1	5.9
25		斑鳩町	36	36	100.0	0	0.0	36	100.0	4	11.1
26		田原本町	5	5	100.0	0	0.0	5	100.0	1	20.0
27		上牧町	5	5	100.0	0	0.0	5	100.0	0	0.0
28		王寺町	46	46	100.0	0	0.0	46	100.0	8	17.4
29		広陵町	4	4	100.0	0	0.0	4	100.0	0	0.0
30		河合町	6	6	100.0	0	0.0	6	100.0	0	0.0
31		吉野町	3	3	100.0	0	0.0	3	100.0	1	33.3
32	福岡県	北九州市	54	53	98.1	4	7.5	49	92.5	4	8.2
33	佐賀県	鳥栖市	49	49	100.0	1	2.0	48	98.0	13	27.1
合計			1139	1138	99.9	262	23.0	876	77.0	77	8.8

表 2 参加者の年齢階層

	男性		女性		合計	
40歳未満	3	0.4%	3	1%	6	0.5%
40～49歳	25	3.7%	19	4.1%	44	3.9%
50～59歳	79	11.7%	49	10.5%	128	11.2%
60～69歳	162	24.1%	114	24.5%	276	24.2%
70～79歳	271	40.3%	200	42.9%	471	41.4%
80～89歳	127	18.9%	78	16.7%	205	18.0%
90歳以上	6	0.9%	3	0.6%	9	0.8%
合 計	673	100%	466	100%	1,139	100%

表 3 参加者の喫煙歴

	男性		女性		合計	
非喫煙者	160	23.8%	393	84.3%	553	48.6%
過去の喫煙者	458	68.1%	63	13.5%	521	45.7%
現喫煙者 ブリンクマン指数600未満	25	3.7%	5	1.1%	30	2.6%
現喫煙者 ブリンクマン指数600以上	30	4.5%	5	1.1%	35	3.1%
合 計	673	100%	466	100%	1,139	100%

※ブリンクマン指数＝〔1日当たりの喫煙本数〕×〔喫煙年数〕

表 4 参加者のばく露歴

	男性		女性		合計	
職業ばく露	387	57.5%	71	15.2%	458	40.2%
家庭内ばく露	26	3.9%	91	19.5%	117	10.3%
施設立入等ばく露	51	7.6%	44	9.4%	95	8.3%
環境ばく露・不明	148	22.0%	200	42.9%	348	30.6%
無回答	61	9.1%	60	12.9%	121	10.6%
合 計	673	100%	466	100%	1,139	100%

表5 1次読影の状況

1. 項目別人数

参加者数(石綿ばく露の把握者数)	1139
1次読影 実施者数	1138 (100%)
うち 要精密検査者数	262 (23%)

2. X線検査

(単位:人)

	合計	40歳未満	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上
画像検査受診者	1,138	6	44	128	275	471	205	9
石綿関連所見実人数	155	0	0	1	29	84	39	2
①胸水貯留	1	0	0	0	0	1	0	0
②胸膜プラーク	132	0	0	1	28	73	29	1
③びまん性胸膜肥厚	12	0	0	0	0	10	2	0
④肺野・縦隔の腫瘤状陰影(肺がん等)	7	0	0	0	1	3	2	1
⑤肺線維化所見(不整形陰影)	20	0	0	0	1	8	11	0
⑥その他の所見	215	1	0	8	52	95	58	1

※ ①～⑤で複数の所見が出た者は全て計上している。①～⑤の合計は実人数とは一致しない

3. CT検査(一次読影でCT検査が必要とされた参加者)

(単位:人)

	合計	40歳未満	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上
画像検査受診者	222	0	0	8	51	111	51	1
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	168	0	0	3	36	90	38	1
①胸水貯留	0	0	0	0	0	0	0	0
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	167	0	0	3	36	89	38	1
③びまん性胸膜肥厚	8	0	0	0	1	5	2	0
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	2	0	0	0	0	2	0	0
⑤肺野の間質影	16	0	0	0	1	6	9	0
⑥円形無気肺	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	4	0	0	0	0	3	1	0
⑧リンパ節の腫大	1	0	0	0	0	0	1	0
②胸膜プラーク且つ⑤肺野の間質影あり	16	0	0	0	1	6	9	0

※ ①～⑧で複数の所見が出た者は全て計上している。①～⑧の合計は実人数とは一致しない

表6 2次読影の状況

1. 項目別人数

参加者数(石綿ばく露の把握者数)	1139
1次読影 実施者数	1138 (100%)
2次読影 実施者数	876 (77%)
うち 要精密検査者数	77 (7%)

2. X線検査

(単位:人)

	合計	40歳未満	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上
画像検査受診者	876	6	44	117	217	340	145	7
石綿関連所見実人数	65	0	0	3	10	33	19	0
①胸水貯留	3	0	0	0	0	2	1	0
②胸膜プラーク	50	0	0	2	7	28	13	0
③びまん性胸膜肥厚	3	0	0	0	0	2	1	0
④肺野・縦隔の腫瘤状陰影(肺がん等)	12	0	0	1	3	4	4	0
⑤肺線維化所見(不整形陰影)	5	0	0	0	0	3	2	0
⑥その他の所見	101	0	1	5	26	38	28	3

※ ①～⑤で複数の所見が出た者は全て計上している。①～⑤の合計は実人数とは一致しない

3. CT検査(二次読影でCT検査が必要とされた参加者)

(単位:人)

	合計	40歳未満	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上
画像検査受診者	59	0	0	1	11	28	19	0
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	38	0	0	0	6	20	12	0
①胸水貯留	1	0	0	0	0	0	1	0
②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)	33	0	0	0	4	18	11	0
③びまん性胸膜肥厚	12	0	0	0	0	9	3	0
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤肺野の間質影	9	0	0	0	1	7	1	0
⑥円形無気肺	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)	1	0	0	0	1	0	0	0
⑧リンパ節の腫大	2	0	0	0	0	1	1	0
②胸膜プラーク且つ⑤肺野の間質影あり	6	0	0	0	0	5	1	0

※ ①～⑧で複数の所見が出た者は全て計上している。①～⑧の合計は実人数とは一致しない